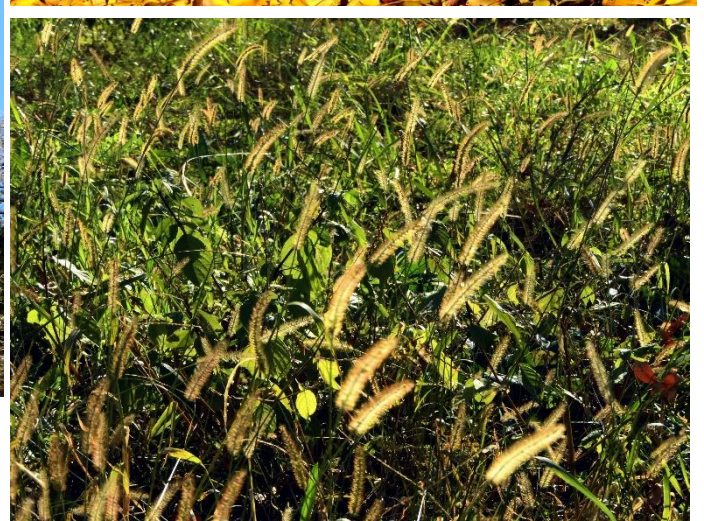
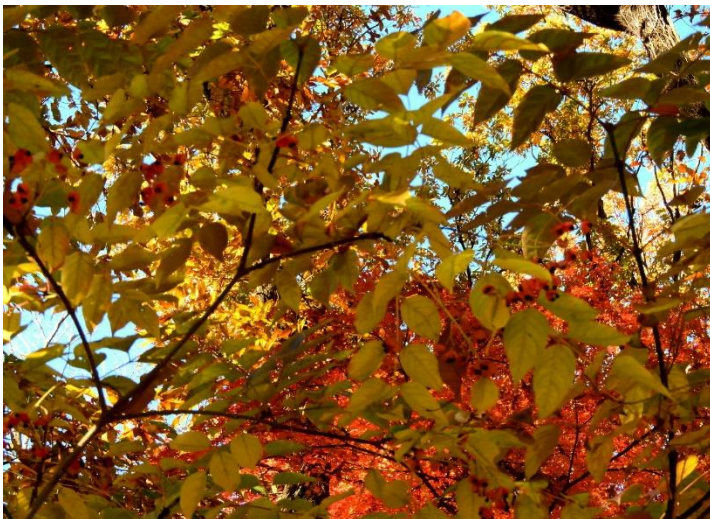


2021.12.13

Report from AKATSUKA PARK

赤塚公園武蔵野台地崖線植物モニタリング活動

紅葉・黄葉・秋色



「全山紅葉」というわけにはいかない「まだら紅葉」の今年ですが、景色の一部を切り取ったり、地面に敷き詰められた落葉の絨毯を見つめたり、風にそよぐ花穂などを眺めるのも趣のあるもの。赤塚公園はたっぷり楽しめる自然ゾーンです。

＜赤塚公園クリーンアップ月間 参加行事＞

城址東側斜面のごみ拾いをしました



城址地区の板橋区立美術館裏の斜面は東京都の生物多様性保全事業が進行中で、たくさんの貴重な野草や樹木が確認されています。保全事業期間中のあと数年は未公開としていますが、外から投げ込まれたり風で飛んできたごみが散らばっています。フライパンも転がっているので、不届き者が入り込んでいるのかもしれません。

12/13 のモニタリング活動はクリーンアップ月間のこの機会にここのお掃除をしようということになり、この林に入りました。急な斜面での作業はかなり危険で、一步一步足場を踏みしめながらごみを拾いました。10月に都による草刈りが行われた際に、ごみもかなり片づけられていたようですが、それでもたくさん出ました。

この日も春の花を観察

このレポートでは秋が深まっても春の花が咲いていることを度々報告してきました。

12/6号ではチチコグサ、ハハコグサ、カナムグラ、ヨモギ、サツキツツジの花が次々に観察されたことをレポートしましたが、12/13には**カラスノエンドウ**までが咲きだしていました(右の写真)。ホトケノザはぼっちりと蕾のようなものを付けていますが、おそらく閉鎖花なのでしょう。通常は2月に開花するヒメオドリコソウやオオイヌノフグリなどの「春一番」の野草も茎と葉を伸ばしているの、もうすぐ咲くかもしれません。



*** 12月のモニタリングは 12/20 9:00 ため池公園スタート 1月は 1/10、1/17、1/31**

*** ニリンソウ自生地保護活動 年内最後の草刈り活動 12/19 10:00 大門観察台集合**

こちらも参加大歓迎 問合せ先：赤塚公園サービスセンターへ 電話：03-3938-5715